

# PakO Ma DIY 教室

電動工具で組み立てカンタンシリーズ

## 開いて遊んで、終わったら閉じて 「お片づけラック」を作ろう

子供たちが夢中になる、あままことや怪獣遊び。小さなおもちゃを片づけるのはたいへんです。そんなちびっ子たちに「さあ、お片づけよ」の一声で、棚の中におもちゃを入れてぴったり箱型に閉じれば、ハイ！お片づけ終了！の便利なお片づけラックです。制作の指導は、カーマ21 豊橋南店。電動工具協力は、松下電器産業(株)の「マイジョイ」シリーズです。



【電動工具】 充電パワーカッター  
充電ドリルドライバー  
充電インパクトドライバー  
《工具協力》松下電器産業(株)



【木材・用具】 木材(パイン集成材)  
蝶番、ビス(65mm×2コ) ドライバービット(下穴  
あけ用・プラス) 木ネジ(38mm) 鉛筆 プラスチックハンマー  
カネジヤク 手回しのプラスドライバー(蝶番をつけるときに使う)  
メジャー クランプ 水性ペイント(ピンク、グリーン)・ハケ



子供の遊び用だけでなく、リビングの小物整理や化粧品棚、コレクションの収納ケースなどにもいろいろ使えます。(作り方は次ページ)

電動工具で組み立てカンタン！

# 「お片づけラック」作りにトライ

お片づけラック

パコマ読者スタッフ(愛知県豊橋市)  
加藤環さん(中央)と倉本あづささん(左)、  
榎原晴美さん(右)

女性の手にも使いやすい「コンパクトさに  
「もっと早く使えばよかつた」と3人

今回、パコマDIY教室に参加した加藤さん・倉本さん・榎原さんは、趣味を同じくする仲間です。日頃から共に行動することが多いのです。最初から息はぴったり合っています。電動工具を使うのは初めてなので、「私たちでもほんとに作れますか?」と最初は不安でしたが、「大丈夫です。すぐに使えるよう



最初にアドバイザーからミニチュアの模型で作業手順の説明を聞きます。



初めて使うパワーカッター。最初はゆっくり動かして。



3人で順番に練習。

なりますよ」とのアドバイザーの一声に、「よし！頑張ろう！」と気合いを入れます。

さうそく作り方の手順を聞いて作業がスタート。最初は、木の直線カットをするためにパワーカッターを使います。この工具は、板の線の上に丸い刃を当ててまっすぐ前に進め

るだけ。丸い刃が回りながら瞬時に板を切っていきます。加藤さん達3人は、順番にトライします。「意外にカンタンなんですね。もうと力が要るかと思っていましたが、前に進めるだけなのでとてもラクに切れ意外です」と、パワーカッターの使いやすさにびっくり。

電動ドライバーで、下穴あけとネジ締め作業  
組み立てもラクラク！蝶番を付けねばできあがり

ありません。ドリルドライバーは、穴をあけたりネジを締めたりする作業がラクにできる便利な工具。アドバイザーから使い方の説明を



ドリルドライバーで下穴あけ。

木のカットが終わると、いよいよ組み立て開始。箱型のものを2個作つて、蝶番でつなぐだけのシンプルさです。最初に、組み立てる板のパルドライバーで下穴をあけておきます。こうすると、ビギナーにもネジが締めやすく、板が割れる心配も



「お片づけラック」の作り方

5 二つの箱型のものを、蝶番でつなぐ。



側板と後ろ板を付ける。



1 木材に図面どおりに印をつけ、パワーカッターでカットする。(ホームセンターでカットしてもらえるところもあります)



天板を付ける。



2 カットした板のパーツの木ねじを締める位置に印をつけ、ドリルドライバーの下穴あけ用ピットで下穴を開ける。



底板を付ける。

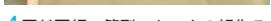


3 人の感想は、「穴あけやネジ締め



6 好きな色にペイントする。

中の三角棚を付ける。



4 同じ要領で箱型のものを2組作る。



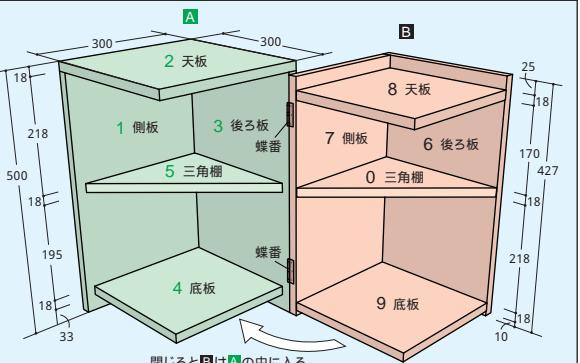
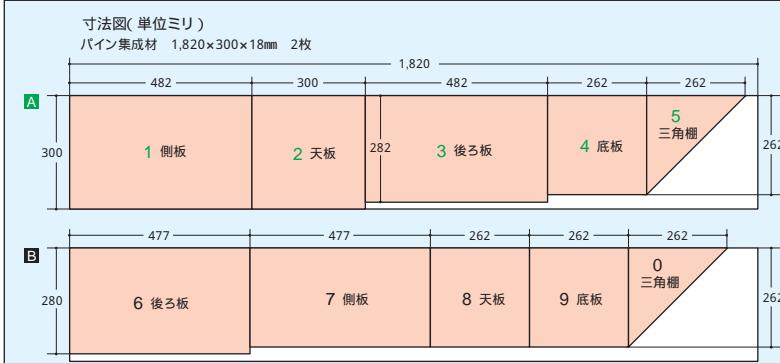
5 侧板と天板、后ろ板、底板、三角棚を用意する。



5 下穴を開いた位置にインパクトドライバーのプラスチックビットで木ねじ(38mm)を締める。



6 3人とも、このように丁寧に作業して、できあがった作品を眺めながら、「やっぱり手作りのものは愛着があるんですね。子供たちも、これで少しはお片づけ上手になります。もういろいろ作ってみたくなりました」と3人。それぞれの家庭でこれからどんな作品が作られるでしょう。楽し



協力 / カーマ21豊橋南店 電動工具 / 松下電器産業(株)

\*木工関連の材料やサービスについて、一部扱っていないホームセンターもあります。



インパクトドライバーで木ねじ締め。



蝶番を取り付けます。



あっという間に、ここまでできました。